

担当者様

ご注文はJRCへ FAX03-3294-2177まで

# 義経伝説の近世的展開 ——その批判的検討

菊池勇夫

10月31日発売 4/6判 縦(188×128mm)・並製・256頁

定価 1,700円 + 税 ISBN 978-4-915881-28-2 C3021

発行：サッポロ堂書店

発売：藤田印刷エクセレントブックス

伝説、その生成と変容の過程を  
注視することから見えてくるもの

蝦夷渡り伝説は史実ではないと退けていただけでは、歴史学は何の力にもならない。史実は平安末期・鎌倉初期のこととはいえ、江戸時代に生成されて広まったという点において、その解明は近世史研究が行うべきことからである。

(本書「はしがき」より)

## はしがき

第1章 義経蝦夷渡り(北行)伝説の生成——民衆・地方が作り出したのか

はじめに / 蝦夷地のなかの『御曹子島渡』 / 蝦夷渡り伝説の権威・権力性 / 蝦夷渡り伝説の地方化・民衆化 / 蝦夷渡り否定説の存在 / 補論1 蔓延する「義経北行伝説」——伝説をいかに解体するか

第2章 『通俗義経蝦夷軍談』の歴史舞台と蝦夷知識

はじめに / 菅江真澄と『通俗義経蝦夷軍談』 / 物語の概要と構成 / 物語の歴史舞台 / 物語の蝦夷知識 / おわりに / 付表 菅江真澄の義経伝説一覧 / 史料『義経蝦夷渡記』翻刻

第3章 義経蝦夷渡り伝説の地方的展開——三厩の観世音縁起をめぐる

はじめに / 義経の三厩出船説の始まり / 二つの観世音縁起——「延宝縁起」と「略縁起」 / 菅江真澄の足羽観音物語 / 秦檜丸の改作縁起 / おわりに / 補論2 義経の「粟の借用証文」

第4章 地誌考証と偽書批判——相原友直『平泉雑記』の義経蝦夷渡り説否定論を中心に

はじめに / 義経蝦夷渡り説の否定——義経の死をめぐる / 『義経勲功記』『鎌倉実記』批判 / 正史・野史・郷説 / おわりに

第5章 松浦武四郎と義経蝦夷渡り伝説

問題の所在 / 武四郎の義経伝説への親和的態度 / 『三航蝦夷日誌』 / 『蝦夷葉那誌』 / 『東蝦夷日誌』 / 『西蝦夷日誌』 / アイヌ自身が義経物語を語っていたのか / 義経伝説にみる武四郎の立ち位置 / 付表 松浦武四郎が記述した松前・蝦夷地の義経伝説一覧

## あとがき

菊池勇夫(きくち いさお)

1950年、青森県に生まれる。1980年、立教大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学。現在、宮城学院大学学芸学部教授。主な著書に『十八世紀末のアイヌ蜂起』(サッポロ堂書店、2010年)、『東北から考える近世史』(清文堂出版、2012年)、『アイヌと松前の政治文化論』(校倉書房、2013年)、『五稜郭の戦い 蝦夷地の終焉』(吉川弘文館・歴史文化ライブラリー、2015年)がある。



貴店番線

発売：藤田印刷エクセレントブックス TEL0154-22-4165 FAX0154-22-2546

月  
日

# 義経伝説の近世的展開——その批判的検討

菊池勇夫

冊

定価 1,700円 + 税 ISBN 978-4-915881-28-2 C3021